



発行 / 日本共産党
那珂町議会議員
木村 静枝
菅谷 4494-1
TEL/FAX 029-298-2064

国民の立場でわかりやすく
真実を報道し解決策を示す

しんぶん 赤旗

日刊 2900 円 / 日曜版 800 円

住民の意向はどうなる

那珂町・瓜連町合併検討協議会は任意協議会から
法定協議会へ

那珂町議会の「合併調査特別委員会」は完了?

合併するかどうかの最終判断は全世帯アンケートで

平成十五年度第三回那珂町議会が九月五日から十九日まで開催されました。最終日に那珂町と瓜連町の合併協議会設置の議案が提出され、賛成多数で可決しました。

那珂町と瓜連町との合併については、那珂町議会が「合併調査特別委員会」で「仮に合併するとすれば合併方式は瓜連町を編入合併とする」という方針を打ち出したことから瓜連町が反発し、那珂町と瓜連町との任意協議会は中断していました。ところが去る九月十一日の任意協議会において「瓜連町を編入することに合意した」ということから、今度は法定協議会へ移行となりました。それを受けて那珂町議会は、調査は完了したとして、「市町村合併調査特別委員会」を解散しました。「今後住民の声を反映させる十分な議論を重ねる場を設けて対応すべきである」との付記は付けましたが、それが確実に行われるか見守っていきたいと思います。十九日の本会議では「法定協議会設置」とそのための補正予算一千七十万円が提案され、賛成多数で可決・成立

しました。

木村静枝議員は「法定協議会が合併に向けて、事務的手続きを進めるだけであり、住民の合併に対する是非についての意思は反映されない。まったく国、県主導の合併である。町の将来を決める大事なことであるから、住民投票で住民の意思を問うべきであるが、せめて全世帯アンケートを実施すべきである」と求めたのに対して、町長は「アンケートは行わないことを明示し、私のまわりの人はみんな賛成している。共産党は合併にどこでも反対だ」と感情的とも取れる発言をしました。公平公正であるべき立場の町長が本会議でこのような発言をするとは驚きです。自分のまわりの者の意見だけで判断し、批判する者は無視する、これは民主主義ではありません。いったい誰のための合併でしょうか。はたして合併して住民の暮らしはよくなるでしょうか。これから住民もじっくりみていく必要があります。

年々増える国保税滞納 国保証取り上げ

水道事業会計は十四年度も大幅黒字

平成十四年度各種会計決算の認定は今議会中に審議し、賛成多数で認定しました。

木村静枝議員は次の点を主に指摘し、反対の討論をしました。

「各中学校に学校図書館司書を配置するなど前進の面を評価する。保育

所の待機児の解消、国保税滞納増加や国民健康保険証の取り上げ、介護保険料が納められない人、特養老人ホームに入所できないという人など問題がある。水道事業会計は連続大幅黒字であるが水道料金を引き下げるべきである」

「県立高校の統廃合やめ三十人以下学級実現」の陳情に賛成議員は三名

高校の先生方から「県立高校の一方的な統廃合をやめ、三十人以下学級実現でゆきとどいた教育を求める意見書提出」に関する陳情が提出されました。

性を考えた時、人数が少ないからと統廃合してしまうことは問題」という意見もでしたが、不採択となりました。この陳情に賛成した議員は本議会での一名を加え、次の三名です。

木村静枝議員、助川則夫議員
會澤貞美議員



最終日の本議会では「教育の普遍

「談合の疑い強い」とされる公共工 事落札率95%以上が百一件 入札制度の改善を

電子入札・郵便入札も考えている

去る八月二十四日、結城市は市発注の公共事業を巡る贈収賄事件で、市長が収賄罪で逮捕・起訴され辞職したために市長選が行われましたが、公共事業を巡る談合問題、贈収賄事件は後を絶ちません。特に茨城県は公共事業を巡る贈収賄事件で、地方自治体の首長が逮捕された人数は、全国一ということです。自慢にもなりません。

那珂町でも「談合がある」との情報、木村議員のところにも寄せられました。木村議員は「町は談合情報が寄せられた時、どのような対応をしているのか、マニュアルはあるのか」と質問し、総務企画部長は「昨年是一件あったが、日時、場所等を確認した結果、談合はなかったと判断し、予定通り入札をした。談合情報に関するマニュアルは、国土交通省が策定したものを参考に策定してある」と答弁しました。

木村議員は「那珂町の二〇〇二年度の公共工事で、予定価格二〇〇万円以上の工事は二二六件で、その中で最高落札率は九九・八五%、最低落札率は七〇%である。七〇%の工事では手抜きなど問題はなかったか」との質問に、総務企画部長は「品質の低下、労働条件の確保、安全対策等について調べた結果、問題はなかった」と答弁しました。仮にすべての工事が七〇%の落札率でできるとすれば、約八億円の税金の節約になります。「入札制度の改善をしなければならぬと思うが、検討しているか」の質問に町長は「公平公正をモットーにしている那珂町は平均落札率九十三%で、県内でも安くできていると自負している。談合は全然ないと考えているが、今後電子入札や郵便入札が各自治体でも行われ、検討されているようなので、検討が必要と考えている」と消極的な答弁に終わりましたが、一日も早い検討を望みます。

茨城県内 この十年間の首長の逮捕

(日付は逮捕の日、氏名・肩書きはいずれも当時)

- 九三年七月十九日 大山真弘 三和町長(収賄)
 - 七月二十三日 竹内藤男 県知事(収賄)
 - 九四年十二月六日 松崎龍夫 前北茨城市長(収賄)
 - 九五年三月二日 豊田稔 北茨城市長(収賄)
 - 十月八日 今泉利拓 潮来町長(収賄)
 - 九六年四月十一日 木村操 つくば市長(買収)
 - 五月十日 桜井盾夫 八郷町長(収賄)
 - 九七年十一月十一日 海老原竜生 龍ヶ崎市長(買収)
 - 九八年六月二十日 小松崎俊 旭村長(買収)
 - 九九年九月十二日 小室光 鉾田町長(買収)
 - 十月二十一日 飯島文彦 谷和原村長(収賄)
 - 〇二年十月一日 岡野英一 協和町長(収賄)
 - 〇二年一月十五日 木村芳城 石岡市長(収賄)
 - 〇二年二月五日 山中博 下妻市長(収賄)
- 以上「朝日新聞」〇二年一月十六日付を参考にしました。

全国市民オンブズマンは全国の公共工事の落札率などを調査しているが、「落札率90%以上の工事は談合が疑われ、95%以上は談合の疑いが強い」としています。

那珂町公共工事の落札率の状況

平成14年度 126件(130万円以上の工事)

落札率	件数	全体に占める割合
99% 以上	67	53.17%
95% ~ 98.99 %	41	32.54%
90% ~ 94.99 %	3	2.38%
80% ~ 89.99 %	7	5.56%
70% ~ 79.99 %	8	6.35%
平均	93.41 %	

落札率の高い工事

(単位:円)

順位	工事名	請負業者	予定価格	契約金額	落札率
1	一中2号館大規模改造(第3期)	山金建設	35,385,000	35,332,500	99.85%
1	高内地区污水管布設(第1期)	平野産業	35,175,000	35,122,500	99.85%
2	緊急整備神崎額田地区2-16工区管路施設	平野産業	29,032,500	28,980,000	99.82%
3	菅谷幼稚園改修	高橋建設	8,295,000	8,274,000	99.75%
3	堤地区污水管布設(第2工区)	増子・平野JV	85,575,000	85,365,000	99.75%
4	三中正門フェンス及び自転車置場改修	佐藤工務店	7,350,000	7,329,000	99.71%
5	土地改良施設修繕保全事業菅谷・福田地区排水路保全	鶴田組	35,385,000	35,280,000	99.70%
6	戸多北部地区処理施設土木建築	鶴田・清水JV	154,455,000	153,930,000	99.66%
7	町道6-29号線配水管布設	那珂建設	14,595,000	14,595,000	99.64%
8	町道7-10・8-2372号元内宮下線道路改良	斉藤建設	8,494,500	8,494,500	99.63%
9	緊急整備神崎額田地区3-21工区管路施設	鶴田組	36,477,000	36,330,000	99.60%
9	緊急整備神崎額田地区3-22工区管路施設	那珂建設	26,092,500	25,987,500	99.60%
10	緊急整備神崎額田地区2-17工区管路施設	滑川土建	14,962,500	14,899,500	99.58%
126	木戸立石線歩道新設	滑川土建	22,050,000	15,435,000	70.00%

落札率 = 予定価格に対する落札した価格の割合